

第16回学生SDGsフォーラムで、生徒2名が発表しました。
「茨城県立那珂高校の花壇整備ボランティア活動 ～ハート型花壇づくりを通して～」

令和7年3月4日（火）13:00～16:30に、茨城大学水戸キャンパスで、第16回学生SDGsフォーラム（主催：茨城大学地球・地域環境共創機構（GLEC））が開催されました。

テーマは、「持続可能性（サステナビリティ）の諸課題の解決に向けた取組みの一環として、高校生・学部生・大学院生が分野の枠を超えて行う研究交流を開催。みんなで私たちのSDGsを発見しよう！」で、1分間のプレゼンテーション、ポスターセッション、SDGsパネル討論会が行われました。

茨城大学の学部生・大学院生から31発表、茨城県の県立高校7校と県立中等教育学校1校から11発表がありました。那珂高校は、「茨城県立那珂高校の花壇整備ボランティア活動 ～ハート型花壇づくりを通して」をタイトルにして、2年生の櫻井夕日さん、1年生の小畑結衣さんが発表しました。

櫻井さんと小畑さんは、1分間のプレゼンテーションでは、約80名の聴衆を前にして、堂々と発表しました。また、ポスターセッションでは、那珂高校のブースで、活動のきっかけ、活動方法、活動結果などについて、大学生や高校生に向けて、ていねいに説明しました。

大学生や高校生は、研究発表や交流を通して、持続可能な社会の実現に向けて、自分自身で何ができるか考える貴重な機会になったと思います。

[【リーフレットなど】茨城大学ホームページ 第16回学生SDGsフォーラム](#)



開会式（機構長あいさつ）



那珂高校の発表（1分間プレゼンテーション）



二人で協力して発表



発表のようす



発表会場のようす



ポスター



ポスターセッションのようす